

2026年度生対象

教職課程の履修に関する説明会

科目履修の方法について

履修要項の見方について

[文学部] 文化史学科

中一種免（社会），高一種免（地理歴史），高一種免（公民）

[単位の履修方法]

	必要単位数		
	中一種免（社会）	高一種免（地理歴史）	高一種免（公民）
A 欄（日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作）	9 単位		
B 欄（教育の基礎的理解に関する科目）	14 単位		
C 欄（道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目）	10 単位	8 単位	
D 欄（教育実践に関する科目）	7 単位	5 単位	
F 欄（教科及び教科の指導法に関する科目）	36 単位	26 単位	24 単位
上記単位に加え，B 欄，E 欄，F 欄より 選択		6 単位	8 単位
合 計	76 単位	68 単位	68 単位

※ F 欄（教科及び教科の指導法に関する科目）は，取得を希望する教科のページを参照すること。

※ 「上記単位に加え，B 欄，E 欄，F 欄より選択」の単位数には，各欄の選択科目の単位または選択必修科目の単位を
余剰に修得した場合に算入される。

単位の履修方法

[単位の履修方法]

教科ごとに必要単位を修得

	必要単位数		
	中一種免（社会）	高一種免（地理歴史）	高一種免（公民）
A 欄（日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作）		9 単位	
B 欄（教育の基礎的理解に関する科目）		14 単位	
C 欄（道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目）	10 単位	8 単位	
D 欄（教育実践に関する科目）	7 単位	5 単位	
F 欄（教科及び教科の指導法に関する科目）	36 単位	26 単位	24 単位
上記単位に加え、B 欄、E 欄、F 欄より 選択		6 単位	8 単位
合 計	76 単位	68 単位	68 単位

単位の履修方法

[単位の履修方法]

	必要単位数		
	中一種免（社会）	高一種免（地理歴史）	高一種免（公民）
A 欄（日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作）	9 単位		
B 欄（教育の基礎的理解に関する科目）	14 単位		
C 欄（道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目）	10 単位	8 単位	
D 欄（教育実践に関する科目）	7 単位	5 単位	
F 欄（教科及び教科の指導法に関する科目）	36 単位	26 単位	24 単位
上記単位に加え，B 欄，E 欄，F 欄より 選択		6 単位	8 単位
合 計	76 単位	68 単位	68 単位

単位修得は不要

単位の履修方法

[単位の履修方法]

	必要単位数		
	中一種免（社会）	高一種免（地理歴史）	高一種免（公民）
A 欄（日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作）	9 単位		
B 欄（教育の基礎的理解に関する科目）	14 単位		
C 欄（道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目）	10 単位	8 単位	
D 欄（教育実践に関する科目）	7 単位	5 単位	
F 欄（教科及び教科の指導法に関する科目）	36 単位	26 単位	24 単位
上記単位に加え、B 欄、E 欄、F 欄より 選択		6 単位	8 単位
合 計	76 単位	68 単位	68 単位

重複科目もあるため、
 $76\text{単位} + 68\text{単位} = 144\text{単位分}$
 の単位修得までは必要ない

A欄の履修方法

同志社大学で開講
されている科目名

履修方法に
したがって履修

文化
日本国

高一種
データ活用及

履修方法に
したがって履修

民)
器の操作

同窓社入学（開講
されている科目名

免許法施行規則に 定める科目	本 学 基 準		
	授 業 科 目 名	単位数	履 修 方 法
日本国憲法	日本の憲法	2	必 修
体 育	スポーツ・パフォーマンス *	1	必 修
	スポーツ・健康の科学 A *	2	2 単位必修
	スポーツ・健康の科学 B *	2	
外国語コミュニケーション	Basic English (LS) *	2	2 単位必修
	Basic English (LS) 2 *	2	
	Core English (LS)-Pre-Intermediate *	2	
	Core English (LS)-Pre-Intermediate 2 *	2	
	Core English (LS)-Intermediate *	2	
	Core English (LS)-Intermediate 2 *	2	
	Intensive Advanced English *	3	
	Intensive Advanced English 2 *	3	
数理、データ活用及び人工 知能に関する科目 又は 情報機器の操作	データサイエンス概論 *	2	2 単位必修
	教職コンピュータ基礎	2	

*は全学共通教養教育科目

A欄の履修方法

文化史学科 中一種免（社会），高一種免（地理歴史），高一種免（公民） 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作				
A 欄	免許法施行規則に 定める科目	本 学 基 礎		
		授 業 科 目 名	単位数	履 修 方 法
	日本国憲法	日本の憲法	2	必修
	体 育	スポーツ・パフォーマンスⅠ*	1	必修
		スポーツ・パフォーマンスⅡ*	1	単位必修
	外国語コミュニケーション	Basic English (LS) 2 *	2	2 単位必修
		Core English (LS)-Pre-Intermediate 1 *	2	
		Core English (LS)-Pre-Intermediate 2 *	2	
		Core English (LS)-Intermediate 1 *	2	
		Core English (LS)-Intermediate 2 *	2	
		Intensive Advanced English 1 *	3	
		Intensive Advanced English 2 *	3	
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作	データサイエンス概論 *	2	2 単位必修
		教職コンピュータ基礎	2	

*は全学共通教養教育科目

A欄の履修方法

文化史学科 中一種免（社会），高一種免（地理歴史），高一種免（公民） 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作				
	免許法施行規則に定める科目	本 学 基 準		
		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
A 欄	日本国憲法	日本の憲法	2	必修
	体 育	スポーツ・パフォーマンス I *	1	必修
		スポーツ・健康の科学 A *	2	2単位必修
		スポーツ・健康の科学 B *	2	
	外国語コミュニケーション	Basic English (LS) I *	2	2単位必修 2単位必修
		Basic English (LS) 2 *	2	
		Core English (LS)-Pre-Intermediate I *	2	
		Core English (LS)-Pre-Intermediate 2 *	2	
		Core English (LS)-Intermediate I *	2	
		Core English (LS)-Intermediate 2 *	2	
		Intensive Advanced English I *	3	
		Intensive Advanced English 2 *	3	
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作	データサイエンス概論 *	2	2単位必修
		教職コンピュータ	2	

*は全学共通教養教育科目

2単位分＝いずれか1科目を履修

B・C・D欄の履修方法

2025年度生 文化史学科 中一種免（社会），高一種免（地理歴史），高一種免（公民） 教育の基礎的理解に関する科目 等				
	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準	
	科 目	各科目に含めることが必要な事項	授 業 科 目 名	履修方法
B 欄	教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2 必修
		・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論	
		・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育制度と学校経営 学校教育社会学	
			人権教育論	
		・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習の心理学	2 必修
		・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	* 特別ニーズ教育論	2 必修
		・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2 必修
C 欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	※ 道徳教育の理論と実践	2 中一種免のみ 必修
		・総合的な学習の時間の指導法（中一種免） ・総合的な探究の時間の指導法（高一種免）	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	
		・特別活動の指導法		必修
		・教育の方法及び技術	教育方法とICT活用の	
		・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		
		・生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と	
		・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		
		・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の理論と方法	
D 欄	教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導	1 必修
			教育実習 A	2
			教育実習 B	2
			教育実習 C	4
		教職実践演習	教職実践演習（中・高）	2 必修

介護等体験の
条件科目

中学校免許を取得
希望の場合は必修

道徳教育の理論と実践

2025年度生 文化史学科 中一種免（社会），高一種免（地理歴史），高一種免（公民） 大学が独自に設定する科目				
	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準	
	科目区分	授 業 科 目 名	単位数	履修方法
E 欄	大学が独自に設定する	※ 道徳教育の理論と実践	2	高一種免のみ選択
		スクールインターシップ	2	
		学校教育文化論（Ⅰ）		
		学校教育文化論（Ⅱ）		

高校免許には選択科目となり、修得単位は
「上記単位に加え、B欄、E欄、F欄より選
択」に算入可能

*「特別ニーズ教育論」は中一種免を取得する場合、
はできない。

※「道徳教育の理論と実践」は中一種免では必修科目、高一種免の場合は「大学が独自に設定する科目」の単位として算入される。

「上記単位に加え、B欄、E欄、F欄より選択」とは

- B欄、E欄、F欄の「選択科目の単位」または「選択必修科目の単位」を余剰に修得した場合に算入される。

※D欄は含まれていないことに注意

その他の注意事項

E 欄	大学が独自に設定する科目	学校教育文化論(2) 生涯教育社会論	2 0	社会・公民のみの選択科目 社会・公民・
--------	--------------	-----------------------	--------	------------------------

欄外の記載についても
よく読んで確認しておく

※「特別ニーズ教育論」は中一種免を取得する場合は、介護等体験を行う前年度までに、必ず履修すること。介護等体験を行うことはできない。

※「道德教育の理論と実践」は中一種免では必修科目、高一種免の場合は「大学が独自に設定する科目」の単位として算入される。

[注] 「大学が独自に設定する科目」として認められる科目が教科によって違うのに注意すること。

		「物理学実験、化学実験、 生物学実験、地学実験」	化学実験	3	
			医生命基礎実験	2	選 択
			地学実験	1	

○実験実習料の納入について

[生命医科学部生]

化学実験、地学実験については実験実習料が必要となる。詳細は生命医科学部履修要項・登録要領編を参照すること。

[生命医科学部以外の学生および全研究科大学院生]

教科及び教科の指導法に関する科目のうち実験科目を履修する場合は実験実習料が必要となる。

実験実習料の詳細については、登録の際に京田辺キャンパス教務センターにて確認すること。

F欄の履修方法

20 年度生 文化史学科 中一種免（社会） 教科及び教科の指導法に関する科目									
免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単 位 数	履 修 方 法	免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単 位 数	履 修 方 法
科目区分	各科目に含めることが 必要な事項				科目区分	各科目に含めることが 必要な事項			
F	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	社会科教育法 1			F	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	社会科教育法 1		
		社会科教育法 2					社会科教育法 2		
		社会科・地理歴史科 社会科・公民科等					社会科・地理歴史科 社会科・公民科等		
F	日本史・ 外国史	日本文化史概説			F	日本史・ 外国史	日本文化史概説		
		日本文化史概説					日本文化史概説		
		東洋文化史概説					東洋文化史概説		
F	日本史・ 外国史	西洋文化史概説 (1)			F	日本史・ 外国史	西洋文化史概説 (1)		
		西洋文化史概説 (2)	2				西洋文化史概説 (2)	2	
		日本史学史 (1)	2				日本史学史 (1)	2	
F	日本史・ 外国史	日本史学史 (2)	2		F	日本史・ 外国史	日本史学史 (2)	2	
		日本美術史 (1)	2				日本美術史 (1)	2	
		日本美術史 (2)	2				日本美術史 (2)	2	
F	日本史・ 外国史	日本社会史 (1)	2		F	日本史・ 外国史	日本社会史 (1)	2	
		日本社会史 (2)	2				日本社会史 (2)	2	
		考古学概論 (1)	2				考古学概論 (1)	2	
F	日本史・ 外国史	考古学概論 (2)	2		F	日本史・ 外国史	考古学概論 (2)	2	
		民俗学 (1)	2				民俗学 (1)	2	
		民俗学 (2)	2				民俗学 (2)	2	
F	日本史・ 外国史	古文書学 (1)	2		F	日本史・ 外国史	古文書学 (1)	2	
		古文書学 (2)	2				古文書学 (2)	2	
		日本地域史研究 (1)	2				日本地域史研究 (1)	2	
F	日本史・ 外国史	日本地域史研究 (2)	2		F	日本史・ 外国史	日本地域史研究 (2)	2	
		文化史特論 (1)	2				文化史特論 (1)	2	
		文化史特論 (2)	2				文化史特論 (2)	2	
F	日本史・ 外国史	文化史特論 (3)	2		F	日本史・ 外国史	文化史特論 (3)	2	
		文化史特論 (4)	2				文化史特論 (4)	2	
		考古学実習 (1)	2				考古学実習 (1)	2	
F	日本史・ 外国史	考古学実習 (2)	2		F	日本史・ 外国史	考古学実習 (2)	2	
		西洋社会史 (1)	2				西洋社会史 (1)	2	
		西洋社会史 (2)	2				西洋社会史 (2)	2	
F	日本史・ 外国史	アメリカ史 (1)	2		F	日本史・ 外国史	アメリカ史 (1)	2	
		アメリカ史 (2)	2				アメリカ史 (2)	2	
		西洋中世史 (1)	2				西洋中世史 (1)	2	
F	日本史・ 外国史	西洋中世史 (2)	2		F	日本史・ 外国史	西洋中世史 (2)	2	
		西洋近代史 (1)	2				西洋近代史 (1)	2	
		西洋近代史 (2)	2				西洋近代史 (2)	2	

取得を希望する校種・教科の
ページを参照すること。ここ
では「中一種免（社会）」

F欄の履修方法

《文化史学科 中一種免（社会）》

《文化史学科 高一種免（公民）》

教科及び教科の
教科に関する

日本史・外国史	東洋美術史（１）	2	選 択
	東洋美術史（２）	2	
	東アジア史特論（１）	2	
	東アジア史特論（２）	2	
地理学（地誌を含む。）	人文地理学（１）	2	1科目必修
	人文地理学（２）	2	
	地理学総論（１）	2	1科目必修
	地理学総論（２）	2	
	地誌学	2	必修
「法律学、政治学」	法学 *	2	1科目必修
	政治学 *	2	
	民法Ⅰα（総則①）	2	
	日本の憲法		
「社会学、経済学」	社会学概論		
	経済原論		
	哲学概論（１）		

免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法	備 考	
科目区分	各科目に含めることが 必要な事項					
F	教科及び教科の指導法 教科に関する	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	社会科・公民科教育法	2	必 修	左記の履修方法を満たしたうえで、F欄から合計24単位になるよう修得すること。
			公民科教育法	2		
		「法律学 (国際法を含む。)、 政治学 (国際政治を含む。)」	法学 *	2	1科目以上必修	
			政治学 *	2		
			民法Ⅰα(総則①)	2	選 択	
				日本の憲法		
		「社会学、経済学 (国際経済を含む。)」	社会学概論	4	1科目以上必修	
			経済原論	4		
			哲学概論(1)	2	同一科目 4単位以上 必 修	
			哲学概論(2)	2		
			倫理学概論(1)	2		
			倫理学概論(2)	2		
			心理学概論(1)	2		
			心理学概論(2)	2		
			東洋哲学思想史(1)	2		
			東洋哲学思想史(2)	2		
			東洋倫理想史(1)	2		
			東洋倫理想史(2)	2		

同じ科目名の修得単位は
「社会」でも「公民」でも有効

F欄の履修方法

20 年度生 文化史学科 高一種免（公民） 教科及び教科の指導法に関する科目						
	免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法	備 考
	科目区分	各科目に含めることが 必要な事項				
F 欄	教科 及び 教科の 指導法に 関する 科目	教科 に関する 専門的 事項	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	社会科・公民科教育法 公民科教育法	2 2	左記の履修方法 を満たしたう えで、F欄から合 計24単位にな るよう修得す ること。
			「法律学 (国際法を含む。)、 政治学 (国際政治を含む。)」	法学 * 政治学 *	2 2	
				民法Ⅰα(総則①) 日本の憲法	2 2	
			「社会学、経済学 (国際経済を含む。)」	社会学概論 経済原論	4 4	
			「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	哲学概論(1) 哲学概論(2) 倫理学概論(1) 倫理学概論(2) 心理学概論(1) 心理学概論(2)	2 2 2 2 2 2	
				東洋哲学思想史(1) 東洋哲学思想史(2) 東洋倫理思想史(1) 東洋倫理思想史(2) 日本思想史(1) 日本思想史(2) 西洋思想史(1) 西洋思想史(2) 中東イスラーム史特論(1) パーソナリティ心理学(感情・人格心理学Ⅱ)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	

履修方法を満たしたう
えで、必要単位数の条
件も満たす必要がある

F欄の履修方法

教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	地理学 (地誌を含む。)	人文地理学 (1)	2	1科目 必修
			人文地理学 (2)	2	
			地理学総論 (1)	2	1科目 必修
			地理学総論 (2)	2	
			地誌学	2	必修
		「法学、 政治学」	法学 *	2	1科目 必修
			政治学 *	2	
			民法Ⅰα (総則①)	2	選 択
			日本の憲法	2	
		「社会学、 経済学」	社会学概論	4	1科目 必修
			経済原論	4	
			哲学概論 (1)	2	同一科目 4単位 必修
			哲学概論 (2)	2	
			倫理学概論 (1)	2	
			倫理学概論 (2)	2	
			東洋哲学思想史 (1)	2	
			東洋哲学思想史 (2)	2	
			東洋倫理思想史 (1)	2	
			東洋倫理思想史 (2)	2	
			日本思想史 (1)	2	

同一科目名のものをセットで履修する

哲学概論 (1) + 哲学概論 (2) = ○
哲学概論 (1) + 倫理学概論 (2) = ×

※履修するのは別の年度でも問題ない

よくある質問

Q.教職課程科目が卒業必要単位に算入されるか？

A.学部によって異なるため、必ず所属学部の履修要項を参照してください。

よくある質問

Q. 「M登録」について教えて欲しい。

A. 教職課程を履修している学生は、学部の年間登録制限単位数を超えて一定単位数を免許・資格関係科目として登録することが認められています。詳細は所属学部の履修要項を参照してください。

「M登録」した科目の単位は卒業必要単位には算入されません。GPAにも算入されません。

「M登録」できる科目は「仮登録」（1年次生）もしくは「本登録」（2年次生以上）を行った課程の認定科目のみになります。

<履修要項p.4参照>

よくある質問

Q.教職課程の科目を「M登録」で登録するためには？

A.教職課程の「仮登録」または「本登録」を済ませておくこと。

【1年次生】

「仮登録」・・・登録期間中（春または秋学期）にDUETで行う。

【2年次生以上】

「本登録」・・・1年次3月の教職課程登録説明会に出席し、
課程登録料を納入し、DUETで本登録の
手続を行う。

よくある質問

Q. 「M登録」をせずに修得した教職課程科目の単位は免許取得に必要な単位に算入されるか？

A. 「M登録」をしてもしなくても、算入されます。ただし、「M登録」をした科目は卒業必要単位に算入されないため、卒業に必要な科目は絶対に「M登録」はしないようにしてください。

どの科目がM登録できるかなどは、各学部の履修要項を確認のうえ、不明な点は各学部事務室にたずねてください。

よくある質問

Q.「2教科目」の履修の条件とは？

A. 卒業に必要な単位の履修、認定教科の履修について相当余力がある学生のみ履修が許可されます。

相当余力があるとは、次の表の単位数を修得していること。

A欄		必要単位数の半数以上
B欄		中学校 合計18単位以上 高等学校 合計16単位以上 (2教科目として保健体育を希望する場合については合計18単位以上)
C欄		
F欄	各教科の指導法の必修科目	
F欄	各教科の指導法の必修科目以外	各教科の指導法の必修の単位数を除いたF欄の必要単位数の半数以上
合計		必要単位数の半数以上

注意：

1. 各欄において、選択または選択必修の必要単位数以上を修得した場合、当該欄の必要単位数としては算入できない。
(例：F欄の単位をすべて必修の単位で満たさなければならない教科の場合、F欄の選択の単位を修得していたとしても、F欄の区分では算入できない。)

2. A欄の必要単位数および「上記単位に加え、B欄、E欄、F欄より選択」の必要単位数を超えて修得した単位は、「合計」の単位数に算入できない。

その他の条件の詳細は掲示で確認してください。

よくある質問

Q.教育実習を「2教科目」の教科で行うことは可能か？

A.不可（教育実習は必ず所属学部・学科の認定教科で行う必要があります）。

よくある質問

Q.高一種免許のみを履修中で、3年次から「2教科目」として、中一種免許の取得を追加で目指す場合、介護等体験の手続きや実施時期はどのようなになるか？

A. 3年次に介護等体験の手続きを行い、4年次に介護等体験に行くことになります。